

IPS e.max[®]

IPS e.max システムの

可能性 を広げる、

テクニックの **融合**



IPS e.max[®] ZirPress

酸化ジルコニウム用プレスインゴット IPS e.max ジルプレス

ivoclar[®]
vivadent[®]
passion vision innovation

IPS e.max® ZirPress

酸化ジルコニウム用プレスインゴット IPS e.max ジルプレス

プレス & CAD/CAM テクニックの融合

IPS e.max ジルプレスは酸化ジルコニウム フレームにプレスするためのフルオロアパタイト ガラスセラミックスです。異なるサイズの結晶を含み、修復物の透明感やオパール効果、および透明度が低い酸化ジルコニウムのマスキングに成功しました。このプレスオンテクニックで、酸化ジルコニウムの高強度を活かした審美的な修復物を効率的に製作できます。



効率的な製作方法

酸化ジルコニウム フレームにプレスをすることで、作業時間を短縮し、効率的な製作方法を実現しました。プレスした修復物は、IPS e.max セラムを使用してステイニング、カットバックおよびレイヤリングテクニックで完成させます。



ジルライナーの塗布・焼成



ワックスアップ・スプレーイング



プレス



完成

適応範囲

- IPS e.max ジルキヤドをフレームとして使用する単冠・ブリッジ・インレーブリッジ
- 焼結した酸化ジルコニウム、または熱膨張係数(CTE) $10.5 \sim 11.0 \times 10^{-6} \text{K}^{-1}$ (100 ~ 500°C) のHIP酸化ジルコニウム製インプラント上部構造
- ベニア

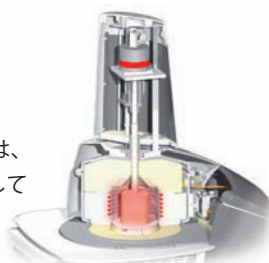
製作方法・適応範囲一覧表		テクニック			ZrO ₂ フレームへのプレス					単体
透明度レベル	シェード	ステイニング	カットバック	レイヤリング	単冠 (前歯・臼歯)	ブリッジ	インプラント 上部構造	インレー ブリッジ	ジンジバ	ベニア
HT 高透明度	A-D 16色* BL4色	✓	✓		✓	✓	✓	✓		✓
LT 低透明度	A-D 16色* BL4色	✓	✓		✓	✓	✓			✓
MO 中不透明度	A-D 9色 BL4色			✓	✓	✓	✓			
G ジンジバ	G3, G4		✓						✓	

* A4, B4, C1, C3, C4, D2, D4シェードはお取寄せ品となります

Programat®

プログラマット プレスファーマネス

IPS e.max ジルプレスの強度や審美性は、Ivoclar Vivadent製のプレス器を使用して初めてその力を発揮します。



一般的名称：歯科用加圧成形用セラミックス
販売名：IPS e.max ジルプレス
認証番号：220AGBZX00011000
管理医療機器

一般的名称：歯科用陶材
販売名：IPS e.max セラム
認証番号：220AGBZX00080000
管理医療機器

● テクニカルデータ

熱膨張係数 CTE (100 ~ 400°C) [10 ⁻⁶ K ⁻¹]	9.8
熱膨張係数 CTE (100 ~ 500°C) [10 ⁻⁶ K ⁻¹]	9.9
曲げ強度(2軸) [MPa]*	110
ビッカース硬度 [MPa]	5400
溶解性 [μg/cm ³]*	30
プレス温度 [°C]	900 ~ 910

* ISO 6872 による

製造販売元

Ivoclar Vivadent 株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24

TEL: 03-6801-1301 FAX: 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.jp

info.japan@ivoclarvivadent.com

PR0005B05

ivoclar
vivadent®
passion vision innovation